

令和8年度 卒業研究配属に関する説明会

(1) 卒業研究について

- ・ 学生は、学部における修業を集約し、または発展させた卒業研究を行い、卒業論文、卒業制作等を提出しなければなりません(3～4年次・4単位・卒業必修)。
- ・ 卒業研究は、2年次終了時に60単位以上を修得したうえで、3年次から4年次にかけて履修します。

(2) 卒業研究の配属までの流れ

- ・ 学生は「自身が所属するグループ」または「部門」のいずれかで卒業研究を行います。
- ・ 学生は、グループ担当教員等に卒業研究に関する相談をすることができます。
- ・ 9月上旬に公表済の①「卒業研究指導教員候補者一覧」等を参考に、自身の取り組みたい卒業研究の内容を検討します。
- ・ 令和7年11月28日(金)までに②「令和8年度卒業研究配属に関する希望聴取」をMicrosoft Formsにより、学務課宛てに提出します。
- ・ 各グループまたは部門内で、学生の受入が可能かどうか調整を行います。調整の結果は、学務課から2年次生に通知します(1月下旬を目途に)。
- ・ 1～2月にかけて行われる「卒論発表会」等の機会を活用し、指導教員の決定を行います。
- ・ 令和8年3月下旬を目途に、部門またはグループにおいて指導教員を調整のうえ、最終決定します。

9月上旬

①卒業研究の指導教員候補者一覧の公表



10月15日(水)

②令和8年度 卒業研究配属に関する説明会の開催

(学生)



卒業研究の内容や指導教員の検討

～11月28日(金)

③令和8年度 卒業研究配属に関する希望聴取の締切

(グループ・部門)

グループ、部門内で希望調整



※ 調整を行う場合は当初希望グループ〔部門〕の教員、移動提案先グループ〔部門〕の教員、必要があれば当該学生も交えて協議する。

～1月下旬

●卒業研究配属グループ、部門の決定

(学生)

「卒論発表会」等を通じ、情報収集



(グループ・部門)

グループ、部門内またはグループ部門間〔必要があれば当該学生も交えて〕で最終調整

～3月下旬

●卒業研究指導教員の決定

(3) 卒業研究を行うことのできるグループまたは部門

・グループ〔自身の配属グループ〕

(教科教育系)

国語グループ

音楽グループ

英語グループ

美術グループ

社会グループ

保健体育グループ

数学グループ

技術グループ

理科グループ

家庭グループ

(幼年教育系)

幼年教育グループ

・部門

教育学部門

心理学部門

特別支援教育部門

注) 卒業研究配属は、なるべく希望が叶うよう調整を行いますが、必ずしも希望どおりとはならない場合があることを予めご承知おきください。

(4) 本日の出欠確認

- ・画面上に示すQRコードから、本日の出欠確認を回答してください【10/22(水)まで】。